

378-4326

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number : 03-274943

(43) Date of publication of application : 05.12.1991

(51) Int.CI.

H04L 12/54
H04L 12/58
H04N 1/00

(21) Application number : 02-073308 (71) Applicant : HITACHI LTD

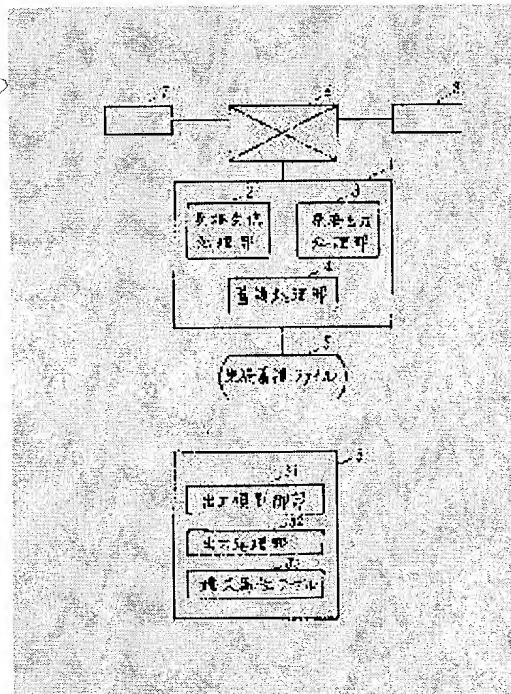
(22) Date of filing : 26.03.1990 (72) Inventor : SUZUKI TAKEO

(54) RECEPTION ORIGINAL OUTPUT SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To eliminate the need for the rearrangement of a reception original by deciding the order of output depending on information of the original output order when it is received from a facsimile equipment and deciding the output order through the reference of a facsimile equipment attribute table defined in advance in a store and forward exchange when the information tells difference from the output order.

CONSTITUTION: When output order information is included in a reply from a receiver side facsimile equipment 8, the information is set to an output order flag and it is informed to an output processing section 32. When the output order information is not included in the reply, the output order information registered in a terminal attribute table 33 is set to the output order flag and it is informed to the processing section 32. When the output order information is not registered in the table 33, the output from a start page is informed to the processing section 32. Then the processing section 32 commands the extraction of the original to a store processing section 4 based on the output order informed from an output order control section 31, the processing section 4 extracts originals one by one page from a start page or an end page according to the command from the processing section 32 and the processing section 32 sends the original to the receiver terminal equipment.



Best Available Copy

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

Best Available Copy

<http://www19.ipdl.jpo.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAUYaWL0DA403274...> 8/21/04

⑪ 公開特許公報 (A) 平3-274943

⑫ Int. Cl.⁵H 04 L 12/54
12/58

H 04 N 1/00

識別記号

府内整理番号

⑬ 公開 平成3年(1991)12月5日

104 Z

7170-5C

7830-5K

H 04 L 11/20

101 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 受信原稿出力方式

⑮ 特願 平2-73308

⑯ 出願 平2(1990)3月26日

⑰ 発明者 鈴木 健夫 神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川工場内

⑱ 出願人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

⑲ 代理人 弁理士 小川 勝男 外1名

明細書

1. 発明の名称

受信原稿出力方式

2. 特許請求の範囲

1. 複数のファクシミリ端末と、ファクシミリメールを実現する蓄積交換機と、これらを接続する通信網から構成されるファクシミリメールシステムにおいて、蓄積交換機が内部に蓄積されたファクシミリ原稿を出力する際に、ある一定のアルゴリズムによりファクシミリ端末への原稿出力を始頁から行うか最終頁から行うかを決定後出力し、ファクシミリ端末では、受信した原稿が常に始頁から順に並ぶことを特徴とする受信原稿出力方式。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、蓄積交換機を使用したファクシミリメールシステムにおける受信原稿の出力方式に関する。

〔従来の技術〕

従来のファクシミリメールシステムは、送信側ファクシミリ端末から受信した原稿を、受信した頁順に受信側ファクシミリ端末へ出力していた。

また、特開昭55-86262号公報に記載のように、複数の受信原稿の区分け作業を容易にするため、受信原稿の区切りに仕切紙を自動挿入していた。
〔発明が解決しようとする課題〕

上記従来の技術は、ファクシミリメールシステムからファクシミリ端末への原稿出力順について配慮されておらず、ファクシミリ端末へは始頁から順に出力している。従って、受信原稿の印字面が上向きに出力される一般的なファクシミリ端末においては、受信原稿が逆順に出力されるためオペレータが受信原稿の並び替えを行わなければならず、受信原稿の整理に工数がかかるという問題があった。

本発明の目的は、ファクシミリ端末からの出力順を意識して受信原稿を出力することにより、オペレータによる受信原稿の並び替え作業を無くし、受信原稿を整理する工数を低減することにある。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するために、本発明のファクシミリメールシステムでは、蓄積交換機とファクシミリ端末の間で受信原稿の出力順を決定するための手順を有している。

また、前記受信原稿の出力順を決定するための手順を有していないファクシミリ端末に対しては、蓄積交換機内に予めファクシミリ端末属性を定義しておき、蓄積交換機側で原稿出力順を決定できるようにしている。

〔作用〕

本発明においては、蓄積交換機は、複数頁の原稿を受信した場合には、受信した単位に1ドキュメントとして管理し、ファクシミリ端末への出力をドキュメント単位に行う。また、受信原稿の出力に先立ちファクシミリ端末と呼設定を行う際に、ファクシミリ端末から原稿出力順の情報を受信した場合には、この情報により出力順を決定する。

ファクシミリ端末から原稿出力順の情報を受信しなかった場合には、蓄積交換機は予め定義され

たファクシミリ端末属性テーブルを参照して出力順を決定する。

これにより、出力するファクシミリ端末に合わせた原稿出力順を決定し、ファクシミリ端末からの出力順を意識して受信原稿を出力することができる。

〔実施例〕

以下、本発明の一実施例を図面により説明する。

第1図は、本発明の一実施例を示すファクシミリメールシステムの構成図である。

第1図において、1は蓄積交換機、2は原稿受信処理部、3は原稿出力処理部、4は蓄積処理部、5は原稿蓄積ファイル、6は通信網、7は送信側ファクシミリ端末、8は受信側ファクシミリ端末である。

第2図は、原稿出力処理部3の構成図である。

原稿出力処理部3は、受信側ファクシミリ端末8への原稿出力順を決定する出力順制御部31、受信側ファクシミリ端末8へ原稿出力を行う出力

処理部32、原稿出力順を決定するための手順を有していないファクシミリ端末への原稿出力順等のファクシミリ端末の属性を定義する端末属性テーブル33から構成される。

第3図は、本実施例における原稿出力処理フローチャートである。本図においてステップ311,317は、出力処理部32の処理、ステップ312～316は出力順制御部31の処理である。

以下、第1図～第3図を使用して本実施例の動作を説明する。

送信側ファクシミリ端末7から送信された複数頁の原稿は、蓄積交換機1の原稿受信処理部2および蓄積処理部4を経由して、原稿蓄積ファイル5に複数頁の1ドキュメントとして、格納される。格納されたドキュメントは、原稿出力処理部3により受信側ファクシミリ端末8に出力される。この際に、原稿出力処理部3は、以下の様に動作する。

まず、出力処理部32が受信側ファクシミリ端末8に対して発呼し、呼を設定する。この時、原

稿の出力順を決定するための手順を有しているファクシミリ端末は、呼設定の為の情報に原稿出力順の情報を追加して蓄積交換機1に応答する。出力処理部32は、受信側ファクシミリ端末8からの応答を出力順制御部31に通知する。

出力順制御部31は、第3図のステップ312～316に従い原稿の出力順を決定し、出力処理部32に通知する。

すなわち、受信側ファクシミリ端末8からの応答に出力順情報が含まれている場合には、この情報を出力順フラグにセットして出力処理部32に通知する。前記応答に出力順情報が含まれていない場合には、端末属性テーブル33に登録されている出力順情報を出力順フラグにセットして出力処理部32に通知する。ここで、端末属性テーブル33にも出力順情報が登録されていない場合には、始頁から出力するものとして出力処理部32に通知する。

出力処理部32は、出力順制御部31から通知された出力順に基き、蓄積処理部4に原稿の取り

出しを指示する。

蓄積処理部4は、出力処理部32からの指示に従い始頁または最終頁から1頁づつ原稿を取り出す。取出された原稿は、出力処理部32により受信側ファクシミリ端末へ出力される。

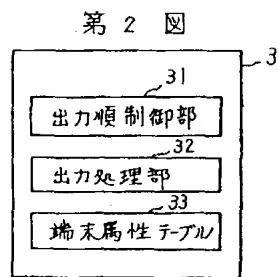
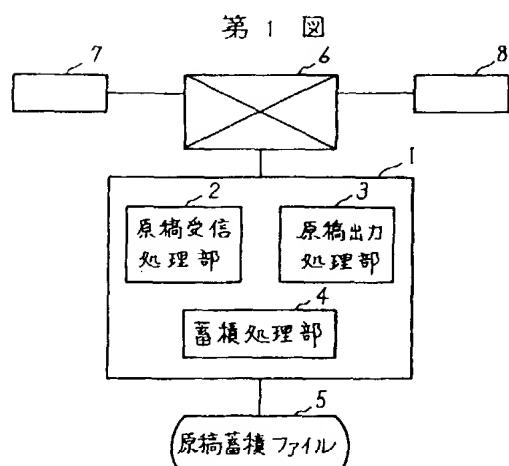
本実施例によれば、複数頁の原稿を受信側ファクシミリ端末の出力方法に合わせて出力できるため、印字面が下向きに出力されるファクシミリ端末へは始頁から、上向きに出力されるファクシミリ端末へは最終頁から出力することにより、受信側ファクシミリ端末では、受信した原稿が常に始頁から順に並ぶ。従って、オペレータによる受信原稿の並び替え作業が不要となる。

【発明の効果】

本発明によれば、ファクシミリメールシステムからファクシミリ端末に出力された受信原稿が、出力完了時に、始頁から順に並ぶため、オペレータによる受信原稿の並び替え作業が不要となり、作業工数の低減とサービス性の向上の効果がある。

4. 図面の簡単な説明

代理人弁理士 小川勝男



第1図は本発明の一実施例を示すファクシミリメールシステムの構成図、第2図は原稿出力処理部の構成図、第3図は本発明の実施例における原稿出力処理フローチャートである。

1…蓄積交換機、2…原稿受信処理部、3…原稿出力処理部、4…蓄積処理部、5…原稿蓄積ファイル、6…通信網、7…送信側ファクシミリ端末、8…受信側ファクシミリ端末。

